

起業家支援、新事業の創出並びに中小企業の支援と勤労者福祉の向上を目指し、定款の目的達成と地域経済の発展のため、質の高いサービスの提供と事業の一層の効率的な運営により、経費削減を図り、財団の健全運営と各種事業の目標達成に努めた。

なお、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、一部の事業については中止または延期を余儀なくされたが、各種事業は感染防止に十分配慮したほか、オンラインでの開催や動画の配信なども取り入れて実施に努めた。

(1) 産業支援事業

産学官の連携のもと、起業家の育成や既存企業の新分野への進出を支援するとともに、他の経済団体との連携を図り、藤沢市と一体となった産業振興に取り組んだ。

「湘南新産業創出コンソーシアム事業」における「第21回湘南ビジネスコンテスト」では、6組のファイナリストによる最終審査を11月に実施し、藤沢産健康野菜“菊芋”を活用したこれからの地域活性循環型ビジネスの企画をした株式会社八〇八が大賞を受賞した。

「湘南藤沢インキュベーションセンター」及び「慶應藤沢イノベーションビルレッジ」では、インキュベーションマネージャー等による総合支援を強化するとともに、施設退去後のフォローアップを行った。

「スタートアップ・ツーリズム事業」では、バーチャルツアー形式の動画を配信し、創業・起業に対する機運の醸成と啓発を図った。

「海外事業展開等支援事業」では、これまでの成果等についてPR動画を制作するとともに、今後の人材事業に向けた調査レポートを作成した。

「ロボット産業に対する参入支援・人材育成事業」では、「ドローン前提社会」をテーマにZoomによるオンライン形式で「ふじさわロボットフォーラム」を開催するとともに、「藤沢ロボット産業研究会」を全5回にわたり開催した。

また、さがみロボット産業特区に基づき、ロボテラスを拠点とした「生活支援ロボット普及啓発等推進事業」に取り組むとともに、引き続き、神奈川県からロボットの実証実験等を促進する「ロボット共生社会推進事業」を受託し、ロボット事業へのさらなる取り組みの強化を図った。

「産業支援受託事業」における「藤沢市中小企業融資制度運営事業」では、新型コロナウイルス感染拡大に伴い制度化された「災害復旧資金」及び新たに「創業支援資金（キュンスタ）」の受付業務を行った。

(2) 湘南勤労者福祉サービスセンター事業

会員のニーズや満足度を把握し、県内共済会等との多様なネットワークの活用や会員ニーズの変化に対応した柔軟なサービスを提供するとともに、制度の充実と魅力のある事業を実施した。

イベントの様態などは、HPやフェイスブックなどを使って積極的に発信し、事業の周知を図るとともに、会員拡大については、紹介キャンペーンやテレマーケティングなどを実施し、新規会員の獲得に努めるとともに、実施事業の見直しを図り、収支の改善と事業の効率化に努めた。

(3) 公益目的達成受託等事業

「情報活用事業」では、地域の情報化を支援するサービスの環境を整備し、安定的な運営を図るとともに、「情報システム運営事業」では、藤沢市関連のサーバで使用するグローバルIPアドレスを含むインターネット環境の提供とコンテンツを発信できる環境を構築するとともに、「データ入力事業」では、日々情報収集を行いながら新規開拓を図り、収益の向上に努めた。

(4) 総務管理部門

財務会計だけでなく、管理会計（経営状況の把握）及び目標管理（各事業の進捗、職員の時間外管理）の徹底を図るとともに、「目標管理・業績評価」・「人材育成・評価票」による人事評価を行った。また、「職員意向調査」を実施し、新年度に向け、職員の意向を反映した人事配置を行った。

令和2年度事業報告書

I. 産業支援事業

1. 湘南新産業創出コンソーシアム事業（負担金事業）

（1）コンソーシアム事務局運営事業（定款第4条第1号から第4号）

①目的

湘南新産業創出コンソーシアムの中核機能として、事業を円滑に運営するための事務局機能の充実と企業の課題解決や経営資源の強化等を図るため、各事業の取り組みを行う。

②事業内容

コンソーシアム事業の推進のため、運営委員会や各部会などを開催して事務局機能の充実を図るほか、企業への直接支援として、主に次の取り組みを行った。

a. 公的助成金等申請支援業務

認定経営革新等支援機関として、企業に対して公的助成金等に関する情報提供や申請書ブラッシュアップ支援などを行った。

b. 個別相談業務

創業希望者や経営資源の課題を抱える企業からの相談に対して、解決の糸口となる指導や助言、必要に応じて専門家や大学、研究機関、企業などの紹介を行った。

c. 会員交流業務

会員管理をはじめ、専門家による相談会や勉強会の開催により、コンソーシアム登録会員のスキルアップと会員相互の交流を促進した。

（a）元ソニー商品企画マネージャーが教える「失敗しない起業・新事業開発を進めるための5つのポイント」セミナーの開催

開催日時：令和3年3月25日（木）15：30～17：00

開催場所：藤沢商工会館3階 302会議室（Zoomによるオンライン同時開催）

講師：（株）プリミス 代表取締役 白神 敬太 氏

内容：新型コロナウイルス発生以降、大きく変化したビジネスを取り巻く外部環境に対応するため、経験豊富な講師の指導のもと、事業化の第一歩目となる「企画」する力を磨いた。

d. 運営委員会

（a）第70回運営委員会 令和2年6月（書面決議）

（b）第71回運営委員会 令和3年3月（書面決議）

③主な実績等

a. 公的助成金等獲得 15件（SFIC：4件、SFC-IV：10件含む）

b. 経営課題等相談対応 102件

c. その他（セミナー参加者数） 28名（会場：12名、オンライン：16名）

（藤沢市などからの負担金事業）

（2）湘南ビジネスコンテスト事業（定款第4条第2号及び第3号）

①目的

藤沢市・茅ヶ崎市・寒川町において、起業や新事業展開を行う者を対象として、コンテスト形式によるビジネスプラン発表会を開催し、事業アピールの場や第三者の評価を得る機会を提供するとともに、応募者に対して専門家等と連携した手厚い支援を行うことにより、地域における起業や新事業展開を促進する。

②事業内容

「第21回湘南ビジネスコンテスト」として、起業や新事業展開といった区分によりビジネスプランを募集して、書類審査、オープンプレゼンテーション（最終）審査を経て受賞者を決定した。応募時から最終審査に至るまでの数ヶ月間において、様々な支援メニューによりビジネスプランのブラッシュアップや、経営、財務、人材、販路開拓などに関する応募者のスキルアップを図るほか、フォローアップとして継続的に経営資源に関する課題の解決や企業間交流、大学・経済団体との連携、公的制度の紹介などのニーズに対する支援を実施した。

なお、当事業については、産業競争力強化法に基づく認定特定創業支援事業（平成30年12月26日認定）として実施した。

a. 各ブラッシュアップ

(a) 湘南ビジネスコンテスト説明会／特別講座「ビジネスプラン作成WEB講座」の開催

テーマ : ア「創業計画の重要性と心構え」
 イ「創業計画書の作成ポイント」
 ウ「財務の基礎知識」
 エ「資金調達について～融資・補助金等を中心に～」

配信日 : ア令和2年6月3日(水)／イ10日(水)／ウ17日(水)
 ／エ24日(水)

講師 : ア、イ日本政策金融公庫南関東創業支援センター 所長 寺田 博史 氏
 ウ湘南信用金庫 地域活性課チーム湘南 課長代理 林 健太郎 氏
 エかながわ信用金庫 経営サポート部 課長 田中 武志 氏

受講者数 : 45名

(b) ビジネスコンテスト個別説明会

「第21回 湘南ビジネスコンテスト」の概要や申請のポイントについて1組1時間で個別説明会を開催した。

開催日 : 令和2年6月24日(水)／25日(木)／26日(金)

開催場所 : 湘南産業振興財団 会議室

参加者数 : 14組

(c) 専門家による書類審査フォロー

申請前に申請書のブラッシュアップを実施した。

開催日 : 令和2年7月20日(月)／21日(火)／22日(水)
 1組あたり50分

開催場所 : 湘南産業振興財団 会議室等

参加者数 : 11組

(d) 個別コンサルティング

専門家によるビジネス全般に対する専門指導を各社3回実施した。

専門家 : コンセイユ・モビリエ 代表 井上 真伯 氏
(中小企業診断士・認定事業再生士)

(e) プレゼンテーション座学

商談、商品プレゼン、ビジネスコンテストなどのそれぞれのビジネスシーンに適した表現手法、その準備などについて学習できる講座として、過去のビジネスコンテスト受賞企業を講師として実施した。

開催日 : 令和2年10月7日(水)

講師 : (公財) 神奈川産業振興センター 神奈川県よろず支援拠点
 コーディネーター 浦川 拓也 氏

(f) プレ・プレゼンテーション

開催直前に、複数の専門家の前でプレゼンテーションを行い、資料構成や説明の仕方などのプレゼン手法について、指導を仰ぐ演習会を実施した。

開催日 : 令和2年10月14日(水)

(g) 審査コーディネーターヒアリング

最終審査を円滑に進めるために、ファイナリストに対して審査コーディネーターが事業に関するヒアリングを実施した。

開催日 : 令和2年10月28日(水)・29日(木)

b. 「第21回湘南ビジネスコンテスト」の開催

(a) 開催日時 : 令和2年11月5日(木) 13時30分～18時00分

*今年度は新型コロナウイルス感染の状況を鑑み関係者以外の来場は不可とし、プレゼンテーションはLive配信での公開とした。

(b) 受賞者一覧

主催者賞

- ・ビジネス大賞【事業・研究助成金 50万円】
テーマ) 藤沢産健康野菜“菊芋”を活用したこれからの地域活性循環型ビジネス
発表者) (株) 八〇八
- ・ビジネス準大賞【事業・研究助成金 10万円】
テーマ) アグナビ
発表者) (株) A g n a v i
- ・スタートアップ賞【事業・研究助成金 5万円】
テーマ) 超大型ドローン開発ビジネス
発表者) 湘南航空研究所
- ・視聴者賞【事業・研究助成金 2万円】
テーマ) 藤沢産健康野菜“菊芋”を活用したこれからの地域活性循環型ビジネス
発表者) (株) 八〇八
※全127投票数の内、52票獲得
- ・審査員特別賞【事業・研究助成金 1万円】
テーマ) 『DeF a c t o r y』～製造業の業務管理・実行のデジタルスタンダードを
創造する～
発表者) (同) P & F

関係団体賞

- ・かながわ信用金庫賞
テーマ) 人生100年!グッドエイジングポータルサイト「WEBふじさわびと」
発表者) (株) ふじさわびと
- ・湘南信用金庫賞
テーマ) オンライン転職フェア事業
発表者) (株) カブキ

(c) 審査員

審査委員長

慶應義塾大学総合政策学部 教授 飯盛 義徳 氏

審査員

ヤフー (株) COO事業推進室 事業推進統括部 経営推進本部
本部長 石島 真奈 氏
(株) デジサーフ 代表取締役 高橋 佳伸 氏
ヒューマンデライト (株) 代表取締役 野田 万起子氏
日本政策金融公庫 国民生活事業
南関東創業支援センター 所長 寺田 博史 氏

特別審査員

(株) スードリー 代表取締役 前田 有紀 氏

審査コーディネーター

DANベンチャーキャピタル (株) 代表取締役 出縄 良人 氏 (公認会計士)

③主な実績等

- a. 応募件数 エントリー42件 (うち申請27件、ファイナリスト選出6件)
(藤沢市・藤沢商工会議所・茅ヶ崎市・寒川町からの負担金事業)

(3) 都市拠点型起業家育成施設運営事業 (定款第4条第3号)

①目的

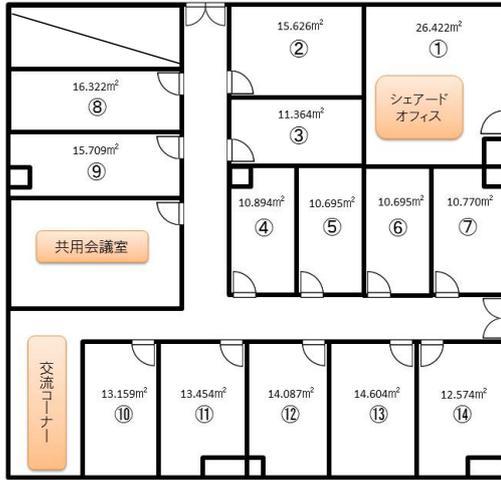
都市拠点型起業家育成施設の運営により、創業希望者や創業間もない企業など、入居者に対する総合的な支援を行い、育成企業の市内定着を目指す。

②事業内容

藤沢商工会館の3階に設置された都市拠点型起業家育成施設「湘南藤沢インキュベーションセンター (S F I C)」の運営管理と入居者に対する支援を行った。

- a. インキュベーションマネージャーによる支援
インキュベーションマネージャー（財団職員）が関係機関や専門家と連携し、当該施設の入居者に対して、経営、財務、人材、販路開拓などに関する総合的な支援を行うとともに、施設退去後もフォローアップを行った。
- b. 入居者向け勉強会
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。
- c. 入居者同士の交流促進による事業者連携の促進
入居者同士が相互の事業内容を把握する機会を設け、入居者間による取引の契機とした。
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、交流会は開催せず、メール発行により各入居者の実績や事業内容の紹介を行った。

<都市拠点型起業家育成施設の概要>



- 名称
湘南藤沢インキュベーションセンター
- 所在地
藤沢商工会館（ミナパーク）3階
- 延べ床面積
約290㎡（約87坪）
- 構成
オフィス 13室
シェアード（共用）オフィス 1室
共用会議室 1室
交流コーナー 1カ所

③主な実績等

- a. オフィス入居率 100%
- b. 新規雇用の創出数 1名
- c. 市内定着企業数 2社
- d. その他（公的助成金等獲得） 4件
（藤沢市からの負担金事業）

(4) 創業機運醸成フォーラム事業（定款第4条第2号及び第3号）

①目的

創業を意識していない、あるいは漠然とした認識の若年層に対し、意欲向上や知識習得などの場を提供し、創業への潜在的な意識を刺激することで地域における創業への裾野を拡大する。

主たる進路である進学と異なる選択肢を提示するのではなく、進学後あるいは卒業後、就職後でも時期を制約せず、いつでも支援を活用できる環境が整っていることも併せて周知する。

（藤沢市からの負担金事業）

*新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

(5) スタートアップ・ツーリズム事業（定款第4条第2号及び第3号）

①目的

市内企業に加え、未創業者を参加者とした大学や研究機関等の見学会を開催し、産学官連携を推進することにより、市内企業のイノベーション促進を図る。

②事業内容

新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い事業内容を当初計画より見直し、バーチャルツアー形式の動画を配信した。

配信日：令和3年3月31日（水）配信開始

内 容 : 藤沢市内の創業環境ツアーを動画配信形式にて実施した。公的インキュベーション施設と民間コワーキングスペースのそれぞれの担当者による座談会を施設紹介とともに配信した。

出 演 : a. 慶應藤沢イノベーションビレッジ (SFC-IV)
(独) 中小企業基盤整備機構 中井 彰人 氏
b. コワーキングスペースNEKTON
(株) フジマニパブリッシング 三浦 悠介 氏
c. 湘南藤沢インキュベーションセンター (SFIC)
(公財) 湘南産業振興財団 奥村 直樹

③主な実績

動画再生回数 : 52回 (うち動画視聴による訪問相談数 : 1名)
(藤沢市からの負担金事業)

(6) 海外事業展開等支援事業 (定款第4条第2号及び第3号)

①目 的

中小企業の海外販路拡大や外国人人材確保等の国際展開を支援するため、神奈川県や関係機関との連携により、国際的な産業交流のネットワークづくりを推進し、中小企業の海外企業展開を促進する。

②事業内容

新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、事業内容を当初計画より見直し、これまでの成果や今後に向けたPR動画の制作、人材事業に向けた調査レポートを作成した。

a. 成果及びPR動画の制作「海外展開の成果と必要性」

配 信 日 : 令和3年3月17日 (水) 配信開始

内 容 : 平成26年より東南アジア (主にベトナム) を中心とした海外展開等支援事業を実施し市内企業を中心に現地ミッションを行い、商談会や企業訪問等を行ってきた。本動画ではこれまで現地ミッションに参画した企業に現地企業との成約や協業、人材発掘など様々な形で成果が生まれており、その事例を各企業のインタビューを踏まえて紹介した。

出 演 : (a) 「海外IT企業とマッチング 新たな商品開発に成功」
(株) エイ・シー・ティ 取締役 増田 紀之 氏
(b) 「海外の教育現場を視察し優秀な外国人材を獲得」
(株) 鈴機商事 総務部長 富田 秀彦 氏
(c) 「インバウンドツアー 海外市場で販路開拓」
(株) おしん 代表取締役 廣川 貴 氏

b. 調査レポートの作成: 「ミャンマー人材紹介機関調査及び外国人採用に関するレポート」

内 容 : 平成27年より毎年参加している市内IT企業 (株) エイ・シー・ティ社は、これまでのミッションを通じてベトナム人を数名雇用しており、今後も積極的に優秀な外国人材を雇用することを検討している。昨年度ミッションで訪問したミャンマーについても、独自に人材に関する現地調査を行った。

今後、市内企業においても優秀な外国人材の雇用が加速することも予想されることから、先進的な取り組みをしている同社にレポートを依頼した。

c. 海外事業展開に関する相談業務

③主な実績等

- a. 市内企業と海外企業における成約 (過去本事業に参画した企業が対象) 2件
- b. 海外企業の国内誘致 (新型コロナウイルスによる渡航制限のため未実施) 0件
- c. 海外展開に関する企業に役立つ情報を成果動画にて公開
- d. 外国人材雇用 (過去本事業に参画した企業が対象) 1社1名
- e. その他本事業における開発製品が大手メディアで取り上げられた。 2件

(藤沢市からの負担金事業)

(7) コミュニティビジネス支援事業（定款第4条第2号及び第3号）

①目的

地域社会の課題解決に向けて、市民、NPO、企業など、様々な主体が協力しながらビジネスの手法を活用して取り組むコミュニティビジネス（CB）を推進し、地域における新たな起業や雇用の創出等を通じた地域活性化を目指す。

②事業内容

コミュニティビジネスを推進し事業化や事業の安定化を図るため、各種セミナー、イベント、相談等を実施した。

a. セミナーの開催

*新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、オンラインセミナー（YouTube）として実施。

(a) 令和2年9月25日（金）公開

主題：「前編【つながりの達人たち～コミュニティビジネスオンラインセミナー2020～】」

出演：（一社）Woman-Bridge 湘南 代表 藤岡 まき子氏
（一社）Woman-Bridge 湘南 理事 福村 裕子氏
フリーアナウンサー 宮川 浩子氏

(b) 令和2年10月2日（金）公開

主題：「後編【つながりの達人たち～コミュニティビジネスオンラインセミナー2020～】」

出演：味の古久家（公社） 代表社員 小林 剛輔氏
（株）フジマニパブリッシング 代表取締役 三浦 悠介氏

b. 事例発表会・ネットワーク交流会

（一社）Woman-Bridge 湘南 コラボ事業「Shonan Woman Active Nation2021（SWAN2021）」の開催

開催日時：令和3年3月11日（木） 10時～15時

内容：「女性の働き方応援フェスタ in 湘南」と題したイベントを開催。

- ・Q&A・起業創業相談（専門家・先輩女性起業家による相談ブース）
- ・働き方見本市（ブース展示）
- ・ノウハウを学ぶ（各種協会ブース）

c. CB経営相談の実施

③主な実績等

a. 支援担当者会議・勉強会 中止(新型コロナウイルス感染拡大防止のため)

b. オンラインセミナー（動画2本）の実施 動画再生回数462回（3月31日現在）

c. 事業者ネットワーク交流会の実施 SWAN2021の開催

d. CB事例発表会の開催 SWAN2021の開催

《SWAN2021 実績》

専門家相談件数 25件

来場者数 60名

e. CB経営相談件数 8件

（藤沢市からの負担金事業）

(8) ロボット産業に対する参入支援・人材育成事業（定款第4条第2号及び第3号）

①目的

介護ロボット等生活支援ロボットに関する普及啓発、体験学習等による人材育成を推進するとともに、市内企業によるロボット関連製品開発などを支援する。

②事業内容

藤沢市、藤沢商工会議所、当財団の主催で「ふじさわロボットフォーラム」、「藤沢ロボット産業研究会」、「少年少女ロボットセミナー in 藤沢」を開催し、ロボット産業に対する参入支援や人材育成等を行った。

a. ふじさわロボットフォーラム

「ロボットと共生する未来社会」実現のため、藤沢市、藤沢商工会議所と連携し、超高齢社会や人口減少社会の進展に伴い、今後さまざまな分野での活躍が期待される生活支援ロボットの普及・啓発を目的とした「ふじさわロボットフォーラム」を開催した。

開催日時：令和3年3月24日（水）13時00分～14時30分

開催場所：Zoomによるオンライン形式

講師：慶應義塾大学SFC研究所、ドローン社会共創コンソーシアム副代表
慶應義塾大学政策・メディア研究科 特任講師 南 政樹 氏

内容：「ドローン前提社会」をテーマに、空中だけでなく陸上、水上、水中で利用されるドローンのコロナ禍で活用された事例や、藤沢市内で実施された海岸パトロールや消防海難救助の事例を交えたプレゼンテーションを行った。

b. 藤沢ロボット産業研究会

ロボット技術とビジネスニーズをテーマに、ロボット産業への参入課題や今後の展開を検討する場として、研究会をロボテラスで全5回開催した。

(a) 第1回

開催日時：令和3年1月20日（水）15時00分～16時30分

テーマ：「次世代ドローンは飛行ロボット」

講師：テクノシステム（株） 工学博士 守屋 弓男 氏

内容：超大型化を実現したスペースフレームドローンは、高所作業、物流、救助分野での活躍が期待されている。開発過程や飛行テストについて、ドローンの大型化に重要な役割を果たしたスペースフレームの強度の説明を行った。

参加者数：9名

(b) 第2回

開催日時：令和3年1月27日（水）15時00分～16時30分

テーマ：「産官学の連携について」

講師：湘南工科大学 地域連携センター センター長・特任教授 禹 在勇 氏
湘南工科大学 機械工学科 准教授 稲毛 達朗 氏

内容：湘南工科大学機械工学科で取り組んでいるヒコーロボや壁面吸着ロボットをはじめとした多種多様な研究の事例紹介と、今後、大学が目指している産官学の連携に向けた取り組みについての説明を行った。

参加者数：13名

(c) 第3回

開催日時：令和3年2月3日（水）15時00分～16時30分

テーマ：「ロボットデザイン体験設計の重要性」

講師：（株）ホロンクリエイト 代表取締役 高橋 克実 氏

内容：UI・UX・工業デザインの観点から、ロボットデザインにおける経験価値創出と製品自体の価値から考える体験設計のプロセスに関して事例を用いた講演を行った。

参加者数：17名

(d) 第4回

開催日時：令和3年2月10日（水）15時00分～16時30分

テーマ：「AIによる画像認識の最前線」

講師：（株）アドダイス 代表取締役 伊東 大輔 氏

内容：AIをどのように産業に活用するかをメインテーマに、DX化で広がる可能性やAIの伸展についての講演を行った。

また、同社がDeep learning技術を活用し開発したレスキューAIやHORUS AI、SEE GAUGEの実例なども紹介した。

参加者数：12名

(e) 第5回

開催日時：令和3年2月17日（水）15時00分～16時30分

テーマ：「力覚をもった次世代スマートロボット」

講師：アズビル（株） 技術開発本部 HCA技術部
ロボットシステム技術グループ 山中 將暢 氏
アズビル（株） 技術開発本部 HCA技術部 高島 正人 氏

内 容：ロボットの基礎知識の解説に加えて、現在開発中の力覚をもったスマートロボットについてデモ動画をもとに説明を行った。

また、講演会終了後にはトルクセンサーを全軸に搭載した6軸の力制御ロボットと掴む力を制御できるロボットのデモ機で体験を行った。

参加者数：14名

c. 少年少女ロボットセミナー in 藤沢

藤沢市、藤沢商工会議所、(株) エスアイテックと連携し、ロボットについて「学ぶ」「作る」「競う」をテーマに市内在住の小学4年生から中学3年生を対象にセミナーを実施した。子供たちが自ら製作することでモノづくりの楽しさと素晴らしさ、ロボットを身近に感じ、ロボットと共生する未来を考える機会を提供した。ロボットリテラシーの醸成と普及啓発の推進を図った。

開催日時：令和2年9月12日(土)・27日(日) 10時～17時

開催場所：藤沢商工会館 6階 多目的ホール

内 容：(a) 令和2年9月12日はロボットづくりのほか、さがみロボット産業特区特別賞、デザインコンテスト、競技大会の説明を行った。

(b) 令和2年9月27日は湘南工科大学工学部総合デザイン学科教授 尾崎文夫氏による「ドラえもんはすごい！AIについて考えよう」と題し講演を行った。また、競技大会終了後、さがみロボット産業特区特別賞、デザインコンテスト、競技大会の表彰を行った。

③主な実績等

a. 「ふじさわロボットフォーラム」 オンライン視聴者数：46名

b. 藤沢ロボット産業研究会(全5回) 参加者数：65名

c. 少年少女ロボットセミナー in 藤沢 参加者数：60名

(藤沢市からの負担金事業)

(9) 生活支援ロボット普及啓発等推進事業(定款第4条第2号、第3号及び第13号)

(9) - 1. 生活支援ロボット普及啓発推進事業

①目的

藤沢市が政策的に実施する「藤沢市ロボット未来社会推進プロジェクト」の中心的な取組の一つである生活支援ロボットの普及啓発等(常設展示、普及啓発、導入指導、人材育成、観光誘客、特区活用)を、「さがみロボット産業特区」の関連施設として市内に整備された「ロボテラス」を拠点とし実施することにより、ロボット産業の振興を通じ、地域経済の活性化を図るとともに、今後の超高齢社会の進展や人口減少に伴い発生する社会的課題に対応するためのロボットの活用を促進する。

②事業内容

「ロボットといえば藤沢」といわれるようなロボット活用の先進都市を目指す藤沢市独自の先導的な事業として、「ロボットの常設展示」、「ロボットの普及啓発」、「ロボット関連の各種セミナー」、「ロボットの導入指導・人材の育成」を行った。また、国内外からの施設見学や、周辺施設との相互連携による地域の活性化や、特区制度による国・県との連携促進を図った。

a. 専門セミナーの開催

(a) 「おやこdeプログラミング教室」

開催日時：令和2年12月5日(土)

午前の部10時～12時・午後の部14時～16時

開催場所：ロボテラス

講師：webデザイナー アリー 向井氏

内 容：親子を対象にビスケットを使ってプログラミングを体験

(b) 「AIを活用したいがどこから考えれば良いのか」

開催日時：令和2年12月12日(土) 15時～17時

開催場所：ロボテラス

講師：(一社) マシンラーニングアソシエーション 代表理事 宮本 博文氏

内 容：AIについてのセミナーを開催

- (c) 「リチウムイオン二次電池の使い方」
 開催日時：令和3年2月25日（木）15時～16時30分
 開催場所：ロボテラス
 講師：イブリダセル（株） 代表取締役 青木 譲 氏
 内容：リチウムイオン二次電池についてのセミナーを開催
- b. 周辺施設との連携事業
- (a) 明治市民センター「第2回 あなたの人生会議」
 開催日時：令和2年11月29日（日）13時30分～15時30分
 開催場所：明治市民センター健康プラザ 体育室
 内容：これからの人生をより充実させるきっかけづくりを目的に「健康・医療」、「地域デビュー」、「ICTの活用」、「終活」の4テーマによって構成されるイベントのブース展示を行った。（毎年行っている「明治地区ふるさとまつり」が中止となったために参加）
- (b) 「藤澤浮世絵館・アートスペースとの連携イベント」
 ＊新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。
- c. 企画展の開催
- 「ロボット・フェスタ」の開催
 開催日時：令和3年2月20日（土）
 1部10時30分～ 2部13時～ 3部15時～
 開催場所：ロボテラス
 講師：ロボットゆうえんち 代表 岡本 正行 氏
 スカイジョブ（同） CEO 高梨 浩昭 氏
 内容：ドローン操作元日本チャンピオンを招きトークショー及び操縦見学、その他さまざまなロボットを体験するイベントを開催した。
- d. 展示会の開催
- (a) 「藤沢市役所における展示体験」
 開催期間：令和2年11月16日（月）～20日（金）
 開催場所：藤沢市役所本庁舎1階ロビー
 内容：来庁者にモーションセンサーを利用した福祉・介護向けのゲーミフィケーションテクノロジーのTANOを体験してもらい、ロボットを活用した健康増進の意識向上を促進した。
- (b) 「藤沢産業フェスタ」への出展
 ＊新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

③主な実績等

- a. 専門セミナーの開催
- (a) 「おやこdeプログラミング教室」 参加人数：20組40名
 (b) 「AIを活用したいがどこから考えれば良いのか」 参加人数：12名
 (c) 「リチウムイオン二次電池の使い方」 参加人数：15名
- b. 周辺施設との連携事業
 来場者数：約200名（イベント関係者含）
- c. 企画展の開催
 来場者数： 90名
- d. 展示会の開催
 体験者数： 431名
- e. その他
- | | |
|-----------|------|
| ロボット展示企業数 | 52社 |
| ロボテラス来場者数 | 872名 |

（藤沢市からの負担金事業）

(9)－2. ロボット体験施設湘南会場設置・運営事業

①目的

「さがみロボット産業特区」の目指す「ロボットと共生する社会の実現」に向けた取組の一環として、生活支援ロボットの実用化と普及を進めていくため、実際のユーザーが生活空間に近い形でロボットに触れ、具体的な活用のイメージや有効性を実感できるような機会・場を提供する。

②事業内容

「かながわロボタウン」のプロジェクトエリア内にある生活支援ロボットの展示ショールームである「ロボテラス」に生活空間に近い形でロボットを体験できる「ロボット体験施設」を設置し、その運営を行った。

リビング、ダイニング、寝室など、実際の暮らしに溶け込んだ形で、様々な生活支援ロボットを設置し、来場者に体験してもらうとともに、「生活支援ロボットのある暮らし」やロボットとの共生をイメージできるようなパネル、パンフレットを配置した。

＊新型コロナウイルス感染拡大防止のため、イベント関係の事業はすべて中止したが、代替事業として次の取り組みを行った。

- a. スマートリビングの様子がわかるように紹介動画の制作と配信を行った。
- b. 特別展示として、「今月のコミュニケーションロボット」の紹介を行った。

③主な実績等

- a. 動画再生回数 55回
- b. ロボット展示企業数 27社 35種

(神奈川県からの受託事業)

(9)－3. ロボット共生社会推進事業

①目的

神奈川県では、「さがみロボット産業特区」を中心に、「ロボットと共生する社会」の実現を目指し、ロボットと共生する未来の姿を実感できるようなモデル空間「かながわロボタウン」を藤沢市辻堂駅周辺で展開している。

その取り組みの一つとして、街中において活躍するロボットのトライアルや実証実験等を促進することで、市民等がロボットの活躍の様子を見たり、体験することで、その効果を実感できるモデル空間づくりを進め、ロボットを導入するメリットの「見える化」を推進する。

②事業内容

「かながわロボタウン（辻堂駅周辺）」の街中において活躍が期待されるロボットのトライアルや実証実験等の計画である「ロボット共生推進プラン」を神奈川県が広く公募し、採択されたプランの実証実験・トライアルの円滑な実施に向けた各種支援を行うとともに、「かながわロボタウン」の推進組織である「かながわロボタウン推進プロジェクト」の会議事務を行った。

- a. 実証実験・トライアル実施に係る事務手続きの支援
- b. 実証実験等に協力するモニターとの調整や新規施設の開拓・助言・情報提供等の支援
- c. 安全対策を含む事前の準備支援(保険加入・各種申請等)
- d. 広報用素材の作成(WE Bコンテンツ・動画等)
- e. トライアルや実証実験等に要した経費の支払事務
- f. 「かながわロボタウン推進プロジェクト」の会議事務等

③主な実績等

- a. 実証実験・トライアル 5件を選定
- b. 実証実験の実施 5件
- c. 実証実験の実施 5件
- d. 実証実験の動画作成 5件
- e. 報告書の作成
- f. 「かながわロボタウン」推進プロジェクトの開催
第1回「かながわロボタウン」推進プロジェクト 令和2年6月25日(木)開催
第2回「かながわロボタウン」推進プロジェクト 令和3年3月(書面報告)

(神奈川県からの受託事業)

2. 産業支援受託事業

(1) 藤沢市大学連携型起業家育成施設支援事業（定款第4条第3号）

①目的

大学発のシーズの事業化など、大学と連携して新事業に取り組む起業家や事業者を支援し、育成企業の市内定着を目指す。

②事業内容

(独) 中小企業基盤整備機構が慶應義塾大学、神奈川県、藤沢市と連携して運営する大学連携型起業家育成施設「慶應藤沢イノベーションビレッジ(SFC-IV)」にインキュベーションマネージャー(IM)及び事務員を派遣し、経営、財務、人材、販路開拓などに関して、入居者に対する総合的な支援を行うとともに、施設退去後のフォローアップを行った。

③主な実績等

- a. 相談対応 990件
- b. 公的助成金等獲得 10件
- c. 市内定着企業数 1社

(藤沢市からの受託事業)

(2) 藤沢市中小企業融資制度運営事業（定款第4条第12号）

①目的

藤沢市中小企業融資制度を運営することにより、市内中小企業の振興と経営の安定を図り、地域経済の発展と活性化に寄与する。

②事業内容

- a. 藤沢市中小企業融資制度の受付業務

区分	新規申請		新規貸付		貸付残	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
中小企業支援資金 *貸付利率年2.1%以内	30件	398,026千円	28件	376,850千円	354件	2,363,370千円
景気対策特別資金 *貸付利率年1.4%以内	2件	6,000千円	1件	3,500千円	131件	495,305千円
小規模企業緊急資金 *貸付利率年1.8%以内	13件	36,550千円	15件	42,550千円	130件	198,960千円
雇用安定対策特別資金 *貸付利率年1.1%以内	0件	0千円	0件	0千円	2件	24,285千円
災害復旧資金 *貸付利率年1.6%以内	391件	3,126,000千円	321件	2,376,200千円	306件	2,124,515千円
創業支援資金(キョンスタ) *貸付利率年1.8%以内	27件	127,319千円	17件	68,600千円	17件	62,926千円
合計	463件	3,693,895千円	382件	2,867,700千円	940件	5,269,361千円

(出典：令和2年度藤沢市中小企業融資制度業務委託 藤沢市中小企業制度融資月例報告書3月度より)

補足説明：「雇用安定対策特別資金」は、令和元年度にて受付終了。

「災害復旧資金」は、新型コロナウイルス感染拡大に伴い制度化され令和2年3月19日～令和2年6月1日において実施。

「創業支援資金(キョンスタ)」は、令和2年4月1日より新設。

- b. 中小企業融資制度利子補給及び信用保証料補助の受付・審査業務を実施した。

- c. 中小企業信用保険法に基づくセーフティネット保証認定業務を実施した。

新型コロナウイルス感染拡大に伴いセーフティネット認定については「4号認定」及び「危機関連保証」が発動された。各認定における申請件数は次のとおり。

セーフティネット	5号認定	251件
セーフティネット	4号認定	1,539件
セーフティネット	危機関連	1,127件
合計		2,917件（3月末日現在）

（藤沢市から受託事業）

（3）地域景気動向調査事業（定款第4条第4号）

①目的

藤沢市域の景気動向と企業ニーズを的確に把握し、行政の経済施策と市内企業の事業展開の指針とする。

②事業内容

年2回（9月期、3月期）、市内企業350社を対象に調査票を発送し、回収・集計・分析を行い、その結果を報告した。規定の調査項目に加え、適時なテーマ設定による設問を追加して調査を行うとともに、調査票回収と並行して市内企業20社にヒアリング調査を実施した。

さらに20社のヒアリング先に加え、別途市内企業70社を訪問し、景況や事業展開におけるニーズ等を調査し、その結果を報告した。

a. 調査対象

4業種（製造業・建設業・サービス業・小売り卸業）350社への書類調査に加え、延べ90社の企業動向を個別にヒアリング

b. 調査回数

第79回 9月（4月～9月）

第80回 3月（10月～3月）

c. 調査結果

藤沢市公式ホームページにて公表

③主な実績等

第79回 回収率 50.0%

第80回 回収率 50.1%

（藤沢市からの受託事業）

（4）インキュベーションマネージャー（IM）研修事業（定款第4条第2号）

①目的

インキュベーションマネージャー（IM）養成機関から研修生を受け入れて実地研修を行うことにより、財団職員の起業支援に関するスキルアップとIMのネットワークづくりを行う。

*新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

（（一社）JBI Aからの受託事業）

II. 湘南勤労者福祉サービスセンター事業

1. 湘南勤労者福祉サービスセンター事業（負担金事業）



Shiokaze Shonan

<サービスセンターの概要及び会員数目標>

①目的

中小企業が独自に行うことが難しい福利厚生事業を藤沢市、鎌倉市及び茅ヶ崎市の3市広域事業として実施し、3市の中小企業の従業員及び事業主の福祉向上と企業の経営安定を図る。

②会員数目標及び取組内容

12,000名（藤沢市7,000名 鎌倉市3,000名 茅ヶ崎市2,000名）

a. 加入促進専務員及びテレマーケティングによる加入促進活動の実施

b. 未加入事業所紹介キャンペーンの実施

c. 財団のネットワーク活用

d. 商工会議所等との連携

③加入対象とメリット

藤沢市、鎌倉市及び茅ヶ崎市の事業所で常時雇用する従業員300名以下の事業主と従業員を対象に、ひとり月額500円の会費で福利厚生事業を実施する。

a. 事業主・・・福利厚生の充実と企業の発展、永年勤続の奨励、従業員の確保、税制面の優遇等

b. 従業員・・・各種慶弔給付の支給、低廉での福利厚生事業の参加、割引施設の利用等

④加入状況

区 分	全 体	藤沢市	鎌倉市	茅ヶ崎市
企業数 (件)	2,136	1,438	460	238
期首	2,151	1,452	467	232
増 減	▲ 15	▲ 14	▲ 7	6
会員数 (名)	11,548	6,906	2,960	1,682
期首	11,632	6,989	2,928	1,715
増 減	▲ 84	▲ 83	32	▲ 33

(1) 勤労者等の生活安定に関する事業 (定款第4条第7号)

①目 的

在職中に安心して生活できる環境づくりのための事業を実施する。

②事業内容

a. 慶弔等給付金事業

結婚、出産、入学祝金、傷病見舞金、死亡弔慰金などの各種慶弔金及び永年勤続報奨金の給付を行った。

b. あっせん事業

(a) 生活資金 (中央労働金庫、湘南信用金庫)

(b) 火災共済等 (全労済)

③主な実績等

慶弔給付金支給状況

(単位：円)

給付事由	件数	給付金額	給付事由	件数	給付金額
結婚祝金	86	1,720,000	傷病見舞金 60 日	10	150,000
結婚記念祝金 25 周年	95	1,900,000	傷病見舞金 90 日	32	960,000
結婚記念祝金 50 周年	55	2,750,000	死亡弔慰金会員	29	870,000
出産祝金	152	1,520,000	死亡弔慰金会員以外	275	2,750,000
入学祝金 (小学校)	181	905,000	永年勤続報奨金 5 年	436	2,180,000
入学祝金 (中学校)	232	1,160,000	永年勤続報奨金 10 年	145	1,450,000
古希祝金	116	2,320,000	永年勤続報奨金 20 年	37	740,000
傷病見舞金 30 日	8	40,000	合 計	1,889	21,415,000

(2) 勤労者等の健康維持増進に関する事業 (定款第4条第8号)

①目 的

健康を確保して、安心して働くことのできる職場環境の実現に寄与するため、健康診断、人間ドックへの助成など、健康の維持増進に関する事業を実施する。

②事業内容

a. 健康診断、人間ドック助成

藤沢市保健医療センター他16医療施設と協定契約を締結し、健康診断や人間ドックを受診する会員等に助成金を支給した。

b. 健康の維持増進

スポーツクラブの法人会員利用などを実施した。また、ハイキング事業等については新型コロナウイルス感染拡大防止により延期または中止の対応とした。

③主な実績等

a. 健康診断、人間ドック助成

事業名	場所	申請人数
人間ドック利用補助	各指定医療機関 (17 施設)	261
一般健康診断利用補助	各指定医療機関 (13 施設)	883
合計		1,144

b. 健康の維持増進

実施日	事業内容	人数
1 通年	ダンロップスポーツクラブ法人会員利用	454
2 4月12日・19日	藤沢ジャンボゴルフ・ゴルフレッスン会	中止※
3 9月5日・6日	「ロングボード」サーフィンスクール	12
4 10月25日・27日	大磯てくてく歴史散歩	70
5 11月	小田原ツーデーマーチ	中止※
6 12月	発酵食品講座	中止※
7 3月21日・23日	春風薫る辻堂の街歩きと浮世絵の鑑賞	52
合計		588

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(3) 勤労者等の老後生活の安定に関する事業 (定款第4条第9号)

①目的

豊かで充実した退職後の生活を送るため、老後関連講座の実施や有益な情報提供、年金共済制度などのあっせん事業及び退職金共済事業を実施する。

②事業内容

a. 講座、あっせん事業

専門家を招き、相続に関する講座及び個別相談会を実施した。

b. 退職金共済制度のあっせん

中小企業退職金共済、小規模企業共済のあっせんを実施した。

c. 退職金共済事業 (積立金) ※旧藤沢市勤労者福祉サービスセンター独自事業

1口800円～最高5口4,000円の積立 (任意)

ただし、平成17年5月で新規取り扱いを中止している。

(a) 福祉年金 満60才に達し、脱退したとき、年金を10年間支給とする。

(b) 脱退一時金 福祉年金を受ける前に脱退又は、福祉年金を選択しないときに支給した。

(c) 遺族一時金 会員が死亡した場合に遺族に支給した。

(d) 退職慰労金 退職金共済事業に加入して5年を超えて脱退したときに支給した。

③主な実績等

a. 講座、あっせん事業

実施日	事業内容	人数
1 2月11日	定年前に知っておきたい相続の税としくみセミナー	10
合計		10

b. 退職金共済事業 給付状況 (単位:円)

給付事由	件数	給付金額
脱退一時金	111	110,342,516
遺族一時金	2	1,796,332
退職慰労金	112	23,240,000

*福祉年金については、今年度は該当なし。

(4) 勤労者等の自己啓発、余暇活動に関する事業（定款第4条第10号）

①目的

生涯にわたり学び、学習の活動を続けていくことを支援するため、各種教養講座を実施する。
また、仕事と生活を両立させ、相乗効果で生活向上を目指す「ワーク・ライフ・バランス」を基調とした家族を含めた余暇の有効活用を図るため、安価で参加しやすい事業を実施する。

②事業内容

新型コロナウイルス感染拡大防止により一部のセミナー、イベントについては、中止または延期の対応とした。その後の感染拡大状況を鑑みて、テイクアウト利用のできるチケットを数多く取り揃え、また「会員様 特別価格」として従来よりも募集枚数を増やし、補助額も増額する等チケットの充実を図る取り組みを実施した。

a. 各種セミナー・教室

グラスサンドアート体験教室等を実施。

b. レクリエーション

ジャガイモ掘りとトウモロコシ狩り体験等を実施。

c. 観劇・観戦入場券等割引あっせん

映画チケットのあっせん等を実施。

d. テーマパーク・果樹園等割引利用

東京ディズニーリゾート・コーポレートプログラム利用券、トマトなどの果樹園、温泉入浴券などの割引を実施。

e. 食事チケット割引あっせん

藤沢市、鎌倉市、茅ヶ崎市の地元店舗やホテルランチチケットなどの食事券あっせん等を実施。

f. 保養施設宿泊助成

各種契約保養施設等の利用者に対し宿泊料の一部助成を実施。

（会員：1泊につき2,000円 同居家族：1泊につき500円）※年間3泊限度

g. 共同事業

一般社団法人全国中小企業勤労者福祉サービスセンターや県内サービスセンター等と連携して実施するレクリエーション事業について、新型コロナウイルス感染拡大防止により開催中止とした。

h. 地区自主事業

会員相互の親睦と交流を図るため、地区団体の自主事業に対して補助金を交付した。

i. 公共施設利用補助

新型コロナウイルス感染拡大防止により、県営プール等の公共施設については利用中止となった。

③主な実績等

a. 各種セミナー・教室

	実施日	事業内容	人数
1	6月26日	本格焼酎の愉しみ方（令和3年度に延期）	—
2	8月23日	グラスサンドアート体験教室	18
3	9月	夏休み親子工場見学	中止※
4	11月29日	パラコード ワークショップ	40
5	12月5日	ミニクリスマスツリー教室	41
6	1月31日	陰遁九性気学 易学教室	19
7	2月6日	ハーバリウム ワークショップ	23
8	3月16日	沖縄純黒糖をたのしむセミナー	15
合 計			156

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

b. レクリエーション

	実施日	事業内容	人数
1	通年	クラブツーリズム日帰りバスツアー等利用補助券	5
2	4月5日	佐倉チューリップフェスタと小江戸佐原うな重御膳バスツアー	中止※
3	5月17日	第7回 しおかぜ湘南 CUP キス釣り大会 in 江の島	中止※
4	6月14日	ハッ場ダム見学と上州そばと豆腐会席御膳&さくらんぼ狩りバスツアー	中止※
5	7月11日～14日	ジャガイモ掘りとトウモロコシ狩り体験	606
6	8月2日・3日	長岡祭り大花火大会バスツアー	中止※
7	9月13日	しおかぜ湘南 ソフトボール大会	中止※
8	10月4日・11月17日	イナダ五目釣り	103
9	10月17日～20日	サツマイモ&落花生掘り体験	404
10	11月15日	アマダイ五目釣り	81
11	12月6日	カワハギ釣り	55
12	1月16日・17日	新春の伊勢神宮初詣・志摩観光旅行！！	中止※
13	1月19日	しおかぜ湘南 新春ボウリング大会	中止※
14	3月14日	水戸偕楽園の観梅と名物あんこう鍋をご賞味！初春のバスツアー	中止※
合 計			1,254

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

c. 観劇・観戦入場券等割引あっせん

	実施日	事業内容	枚数
1	4月1日～	全国共通お食事券 ジェフグルメカード (セット券)	273
2	4月11日	2020年 春巡業 第28回 大相撲藤沢場所	中止※
3	4月18日・5月9日	プロ野球 東京ドーム 巨人公式戦観戦プラン	中止※
4	4月19日	劇団四季 ミュージカル 「マンマ・ミーア！」	中止※
5	5月16日	仮面ライダー スーパーライブ	中止※
6	5月22日・30日	ウォルト・ディズニー・アニメーション・スタジオ “ザ・コンサート”	中止※
7	5月29日～6月21日	木梨憲武展 Timing -瞬間の光り-	中止※
8	6月7日	ウィーン少年合唱団 心癒される “天使の歌声”	中止※
9	6月28日	劇団四季ミュージカル「キャッツ」	中止※
10	7月1日～12月31日	109CINEMAS&ムービル 共通チケット	472
11	7月12日	東京楽所「雅楽の世界」七夕に響く古の調べ	中止※
12	7月18日	きかんしゃトーマス ファミリーミュージカル 「ソド島のたからもの」	中止※
13	7月19日・25日	ブロードウェイ・ミュージカル 天使にラブ・ソングを	中止※
14	8月1日～	KFC カード 相当額3,000円分	1,339
15	8月1日～	ミスタードーナツ 500円商品券	2,000
16	8月1日～	吉野家プリカ (3,000円券)	455
17	8月1日～	サーティワンアイスクリーム 500円ギフト券	2,222
18	8月1日～	図書カードNEXT 1,000円券	1,820
19	9月13日	中村勘九郎 中村七之助錦秋特別講演 2020	中止※
20	9月26日	ミュージカル 「ビリー・エリオット～リトル・リトル・ダンサー～」	0
21	10月1日～	神奈川県 ご当地QUOカード (500円券×2枚セット)	1,765
22	10月1日～	すかいらーくご優待券 (1,000円券×2枚セット)	1,160
23	10月1日～	スターバックスカード (2,000円分チャージ済み)	708

24	11月21日～1月24日	ベルナール・ビュフェ回顧展 ～私が生きた時代	0
25	11月28日	新日本プロレスリング WORLD TAG LEAGUE 2020 藤沢市愛の輪福祉基金チャリティー藤沢大会	43
26	12月1日～	ハーゲンダッツ ギフト券	797
27	12月1日～	こども商品券 3,000円分(500円券×6枚)セット	255
28	12月1日～	祇園 さゝ木ギフトカード5000・10000	4
29	12月1日～	選べるカレーギフトカード1100	107
30	12月1日～	選べるご当地麺ギフトカード1000	156
31	12月8日	ベネッセの英語コンサートクリスマス公演2020	13
32	12月19日	きかんしゃトーマス クリスマスコンサート ソドー島のメリークリスマス	14
33	12月25日	小曾根真 クリスマス・ライブ	19
34	12月26日	舞台 「てにあまる」	8
35	12月27日～3月7日	木下大サーカス 横浜公演前売券	120
36	1月1日～6月30日	109CINEMAS&ムービル 共通チケット	2,019
37	1月11日	ニューイヤー・ミュージカル・コンサート2021	7
38	2月1日～	ユニクロギフトカード5,000円	1,356
39	2月1日～	図書カードNEXT 3,000円券	887
40	2月11日	東京ディズニーシーで遊ぼう！！	350
41	2月20日・21日	JOKER LIVE IN CONCERT	5
42	3月10日	市川海老蔵 古典への誘い	19
43	3月20日	ミュージカル「アリージャンス～忠誠～」	中止※
44	3月27日・28日	OSK 日本歌劇団 「レビュー春のおどり」	4
45	3月28日	劇団四季 ミュージカル「オペラ座の怪人」	20
合 計			18,417

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

d. テーマパーク・果樹園等割引利用

	実施日	事業内容	枚数
1	通年	東京ディズニーリゾート特別利用券	1,706
2	4月1日～5月5日	津久井浜観光農園割引利用補助券(前期)	112
3	4月1日～5月20日	すぎやまいちご園 割引利用補助券(前期)	122
4	4月1日～10月31日	箱根湯本温泉「天成園」日帰り入館券	297
5	4月1日～3月31日	東武動物公園ハッピーフリーパス	243
6	4月1日～3月31日	野天湯元 湯快爽快 たや 入浴招待券 (セット券)	411
7	4月20日～6月21日	落合さんちのフルーツトマト購入割引券	1,125
8	6月1日～5月31日	湯本富士屋ホテル「温泉湯処 早雲」入浴券	59
9	6月1日～11月30日	日帰り天然温泉 湘南台温泉らく 平日入館利用券 (館内着・レンタルタオル付)	248
10	6月1日～3月31日	「よみうりランドワンデーパス」特別前売券	57
11	6月中旬～8月中旬	温故知新「開工房」割引補助券	45
12	7月4日～9月13日	大磯ロングビーチ割引利用券	中止※
13	7月11日～9月13日	辻堂海浜公園ジャンボプール 夏期施設割引利用券	中止※
14	7月19日～8月30日	「宮原観光農園」ブルーベリー入園・購入補助券	中止※
15	8月1日～9月20日	2020 高橋果樹園 梨直売割引利用券	555
16	8月1日～6月30日	箱根湯寮 本殿「湯楽庵」利用券	387
17	8月1日～6月30日	日帰り温泉施設「木の花の湯」平日入館利用券	211
18	8月8日～9月27日	2020 フルーツスタンド大下園 梨・ブドウ直売割引利用券	892
19	10月1日～3月31日	「新江ノ島水族館」前売入場券	218

20	10月1日～令和3年10月31日	野天湯元 湯快爽快 ちがさき 入館回数券セット	746
21	10月10日～11月30日	矢子ミカン園 入園補助券	735
22	10月31日～11月下旬	2020 鈴木園 柿 もぎ取り体験割引利用券	682
23	12月1日～12月25日	クリスマスケーキ クーポン券	560
24	1月中旬～3月末	すぎやまいちご園割引利用補助券	58
25	2月1日～1月31日	箱根小涌園ユネッサン「パスポート前売り券」	139
26	2月1日～3月31日	津久井浜観光農園割引利用補助券	48
27	2月1日～7月31日	江の島アイランドスパ 天然温泉利用券	291
28	2月1日～7月31日	江の島アイランドスパ ワンデイスパ利用券	61
29	3月20日～5月31日	サンリオピューロランド パスポート	85
30	3月28日～7月11日	木更津市 江川海岸 潮干狩りチケット	143
合 計			10,236

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

e. 食事チケット割引あっせん

	実施日	事業内容	枚数
1	4月1日～9月30日	ヨコハマグランドインターコンチネンタル ホテル ブッフェ・ダイニング「オーシャンテラス」平日ランチ券	538
2	4月1日～9月30日	箱根パークス吉野 箱根日帰り温泉&昼食プラン ～季節の和食膳&個室料亭でリラックス～	338
3	4月1日～9月30日	鎌倉 鉢の木【北鎌倉店】・【新館】 共通ランチ食事券+ 選べるワンドリンク付き	313
4	4月1日～3月31日	ヒルトン小田原リゾート&スパランチ&リフレッシュ プラン	622
5	6月1日～11月30日	箱根ホテル ランチブッフェ	42
6	6月1日～11月30日	レストランなんどき牧場 お食事ギフト券 (セット券)	108
7	7月1日～8月30日	北鎌倉茶寮 幻董庵「夏の懐石コース」食事券	187
8	7月1日～9月13日	ヨコハマインターコンチネンタルホテル 海に見えるビアガーデン「はまビア！」	107
9	7月26日・9月13日・ 22日・10月18日・11 月23日・12月6日・ 20日	エキシブ箱根離宮 デザートブッフェ	53
10	8月1日～1月31日	横浜ロイヤルパークホテル3店舗共通ランチ券	241
11	8月1日～1月31日	ヨンドングループ4店舗共通お食事券3,000円分 (セット券)	474
12	8月1日～1月31日	アマルフィイ / あら珠グループ共通お食事券3,000円分 (セット券)	313
13	10月1日～9月30日	iL CHIANTI (イルキャンティ) 2店舗共通お食事ギフト券セット	407
14	10月1日～3月31日	「MOKICHI 3店舗+蔵元料理天青」共通お食事券セット	676
15	10月1日～3月31日	ホテルメトロポリタン川崎 オールデイダイニング 「Terrace and Table」平日ランチブッフェ券	71
16	10月1日～3月31日	横浜ベイホテル東急レストラン共通チケット	191
17	10月1日～3月31日	あしがらの温泉「modern 湯治 おんりーゆー」日帰り入浴	323
18	12月1日～5月31日	横浜ロイヤルパークホテル スカイラウンジ シリウス 「オーダーブッフェ」平日ランチ券	528
19	12月1日～5月31日	横浜ベイシェラトン ホテル&タワーズ 「コンパス」+「彩 龍」	348

20	12月1日～5月31日	湯本富士屋ホテル ライブキッチン&オーダーバイキング +入浴「湯三昧プラン」	300
21	1月4日～6月30日	隠れ里車屋 食事券	692
22	2月1日～7月31日	横浜ベイホテル東急 「カフェトスカ」平日ランチブッフェ 券	509
23	2月1日～7月31日	聘珍楼 横濱本店 ランチ券	304
24	2月1日～9月30日	鎌倉御代川お食事券	416
合 計			8,101

f. 保養施設宿泊助成

(会員1泊につき2,000円 指定宿泊のみ同居家族1泊につき500円) ※年間3泊限度

事業内容	申請人数	
指定宿泊助成者数	588名	
	(内訳)	会 員 (352名)
		同居家族 (236名)
指定外宿泊助成者数	1,655名	
合 計	2,243名	

g. 共同事業

	実施日	事業内容	人数
1	5月24日	9市共同事業 鶴沼海岸地引網大会	中止※
2	9月5日	夏の恋活パーティー	中止※
3	11月28日	5市合同ゴルフコンペ	8
4	12月20日	フットサル大会(チーム)	1
合 計			9

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

h. 地区自主事業

	開催日	地区	事業内容	実施場所	参加人数
1	-	藤沢Ⅰ	(令和3年度に延期)	-	-
2	-	藤沢Ⅱ	(令和3年度に延期)	-	-
3	-	善行	(令和3年度に延期)	-	-
4	-	鶴沼	(令和3年度に延期)	-	-
5	-	村岡	(令和3年度に延期)	-	-
6	-	片瀬	(令和3年度に延期)	-	-
7	-	辻堂	(令和3年度に延期)	-	-
8	1月17日	明治	新春の房総半島～鋸山 日本寺と野島崎灯 台、三井プレミアムアウトレット木更津～ の旅(令和3年度に延期)	中止※	-
9	-	六会	(令和3年度に延期)	-	-
10	-	長後	(令和3年度に延期)	-	-
11	-	遠藤・御 所見	(令和3年度に延期)	-	-
12	10月1日～	鎌倉3地区 区合同	アマルフィイデラセーラ ・食事券あっせん	神奈川県	183枚
13	1月22日～ 24日	鎌倉3地区 区合同	沖縄旅行もとぶ八重桜への旅 (令和3年度に延期)	中止※	-

14	-	茅ヶ崎2 地区合同	(令和3年度に延期)	-	-
15	-	茅ヶ崎2 地区合同	(令和3年度に延期)	-	-

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(5) 勤労者等の財産形成に関する事業（定款第4条第11号）

①目的

在職中からの財産形成を図ることが重要であるため、ライフサイクルに対応した計画的な財産形成を行えるよう、有益な情報提供及び関連講座等を実施する。

②事業内容

専門家を招き、財産形成の考え方や目標設定、具体的な方法を学習できる講座を実施した。

③主な実績等

a. 財産形成に関する事業

	実施日	事業内容	人数
1	3月13日	だれでもできる財産形成～やっていいこと・わるいこと～	15
合 計			15

(6) その他事業（定款第4条第13号）

①目的

会員及び家族への情報提供のため、会報誌、ガイドブックなどの発行を積極的に実施する。

②事業内容

a. 会報誌「サービスセンターニュース（しおかぜ湘南）」の発行

4月・6月・8月・10月・12月・2月の各1日に期間限定の各種イベント事業・日帰りバス旅行、チケットあっせん、会員へのお知らせ、健康コラムなどの記事を掲載した会報誌を発行し、参加募集等を行った。

b. ガイドブックの発行

年間契約施設や人間ドック指定施設案内など常時利用可能なサービス記事などを掲載したガイドブックを年1回発行し、情報提供を行った。

c. ホームページの運営

事業内容や有意義な情報などを広く会員や家族に周知するためホームページを運営し随時情報を更新した。

d. 「しおかぜ湘南Web」（Web事業受付システム）の運営

健康診断補助や宿泊補助、チケットなどの各申込がWEB上で行える「しおかぜ湘南Web」登録会員の受付業務を行った。

e. 諸会議の開催、参加

「運営協議会」や「推進員全体会議」の開催のほか、全国中小企業勤労者福祉サービスセンターが主催する総会、研修会、意見交換会、さらには県内の各サービスセンターで構成する「かもメイト」の会議等に参加した。また藤沢市、鎌倉市、茅ヶ崎市の各行政機関で構成する「湘南勤労者福祉SC幹事会」も開催した。

③主な実績等

a. 会報誌「サービスセンターニュース（しおかぜ湘南）」を年6回発行した。

b. ガイドブックを4月に発行した。

c. ホームページの更新を行った。

d. 「しおかぜ湘南Web」の運営を行った。

Web登録会員数	
令和2年4月1日現在	1,435名
令和3年3月31日現在	1,673名
増 減	238名



e. 諸会議の開催、参加

区 分		要 旨
運営協議会	第1回 令和2年4月 書面決議	<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度湘南勤労者福祉サービスセンター事業の実施報告について 令和2年度湘南勤労者福祉サービスセンター事業の予算について 会費改定について
	第2回 令和2年8月 書面決議	<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度湘南勤労者福祉サービスセンター事業費の決算について 新型コロナウイルス感染防止に伴う、令和2年度事業実施状況について
	第3回 令和2年 11月20日	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度湘南勤労者福祉サービスセンター前期事業実施報告並びに後期事業実施計画について
	第4回 令和3年2月 書面決議	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度サービスセンター事業の実施計画について 湘南勤労者福祉サービスセンター加入促進協力員制度の設置について
福利共済会総会	令和2年4月 書面決議	<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度湘南勤労者福祉サービスセンター福利共済会会計決算の認定について 令和2年度湘南勤労者福祉サービスセンター福利共済会会計収入支出予算について
推進員全体会議	第1回 令和2年4月 書面決議	<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度湘南勤労者福祉サービスセンター事業の実施報告について 令和2年度湘南勤労者福祉サービスセンター事業の実施計画および予算について 制度一部改訂について 福利共済会（決算・予算）について
	第2回 令和2年 11月20日	<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度湘南勤労者福祉サービスセンター事業費の決算について 令和2年度湘南勤労者福祉サービスセンター前期事業実施報告並びに後期事業実施計画について
全国中小企業勤労者福祉サービスセンター 令和2年度定時総会		<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度決算及び監査報告 役員選任等 開催地：オンライン配信（YouTube）（6/9）
全国中小企業勤労者福祉サービスセンター 業務運営研修会		<ul style="list-style-type: none"> 基調講演と意見交換会 開催地：オンライン研修（WEB会議（Zoom））（7/3）
全国中小企業勤労者福祉サービスセンター 実務担当者研修会		中止※
全国中小企業勤労者福祉サービスセンター 令和2年度SC責任者向け意見交換会		<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナによるSC事業への影響と今後の取組みに関するアンケート調査結果報告および分科会（意見交換会） 開催地：オンライン研修（WEB会議（Zoom））（10/28）
全国中小企業勤労者福祉サービスセンター 令和2年度実務担当者向け意見交換会		<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍における事業面・運営面の課題と方向性についての分科会（意見交換会） 開催地：オンライン研修（WEB会議（Zoom））（11/10）

全国中小企業勤労者福祉サービスセンター関東ブロック協議会	第1回 令和2年 8月7日	・令和2年 運営方針、コロナウイルス感染拡大による影響と対応、課題等についての意見交換会 開催地：オンライン会議
	第2回 令和3年 3月26日	・令和3年度関東ブロック第Ⅲ地区正副委員長選任方法、運営方針、課題等についての意見交換会 開催地：オンライン会議
	実務研修会 令和3年1月	・新型コロナウイルス感染拡大の影響について (書面形式)
全国中小企業勤労者福祉サービスセンター令和2年度東ブロック会議		中止※
県内勤労者福祉共済実施都市連絡会実務担当者会議 (かもメイト)		・県内の福利共済実施都市の実務担当者が集まり共同事業等の意見交換 (令和2年度主幹事市：町田市) 開催地:第1回(中止) 開催地:町田市 第2回(12/11)
湘南勤労者福祉SC幹事会	第1回 令和2年 5月14日	・湘南勤労者福祉SCからの報告について ・各市からの報告について ・会費及び制度一部改訂について
	第2回 令和3年 2月4日	・湘南勤労者福祉SCからの報告について ・各市からの報告について

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

Ⅲ. 公益目的達成受託等事業

1. 情報活用事業 (ASP)

(1) コンテンツ運営管理事業 (定款第4条第5号)

①目的

地域情報化に寄与するために、藤沢市の情報等をインターネット上に公開し、市民がいつでも情報を閲覧できる環境を整備する。

②事業内容

コンテンツの作成・管理等を受託して実施した。

a. 広報ふじさわホームページ作成業務 (藤沢市からの受託事業)

③主な実績等

随時コンテンツの更新を行い、情報発信に寄与した。

2. 情報システム運営事業 (ISP)

(1) 固定IP等管理運用事業 (定款第4条第5号)

①目的

地域情報化に寄与するために、藤沢市関連のサーバで使用するグローバルIPアドレスを含む安定したインターネット環境を提供する。

②事業内容

藤沢市関連及び企業を対象にグローバルIPアドレスを含むインターネット接続環境を提供した。

a. フレッツ接続サービス

b. 固定IPサービス、独自ドメインサービス

③主な実績等

期間中、安定したインターネットサービスを提供した。

(2) サーバ・コンテンツ運営管理事業（定款第4条第5号）

①目的

地域情報化に寄与するため、サーバ運用を行うための設備を用意し、サーバ管理を希望するユーザーに対して安定した環境を提供するとともに、コンテンツを発信できる環境を構築する。

②事業内容

サーバ機器の安定的な運営・管理やコンテンツの作成・管理等を受託して実施した。

- a. 藤沢市公開用GISサーバハウジング等業務（藤沢市からの受託事業）
- b. 藤沢市インターネット活用業務（藤沢市からの受託事業）
- c. ミナパーク施設無線機器管理業務（藤沢商工会議所からの受託事業）
- d. 藤沢市リサイクルプラザサーバ運営支援業務（NPO法人からの受託事業）

③主な実績等

期間中、安定したサーバの環境を提供した。

3. データ入力事業

(1) 情報管理データ入力事業（定款第4条第6号）

①目的

藤沢市の行政情報その他の情報管理業務を受託し、地域情報化に寄与することを目的とする。

②事業内容

藤沢市の行政情報等のデータ入力業務（納税、健康診査票、年金、医療等）を実施した。

③主な実績等

パンチ件数 777,971件
（藤沢市からの受託事業）